



## 【先週 4月3日～4月9日の外食の出来事】

### ■ミシュランガイド掲載の中華そば店「勝本」の運営会社破産

(株)勝本は東京地裁より破産手続き決定を受けた。京都の著名ホテルの元総料理長が転身し、煮干し醤油スープの中華そばを主力商品として「ミシュランガイド東京 2020」にも掲載された中華そば店「勝本」など5店舗を運営。

### ■リンガーハット、5%値上げ 野菜・小麦の国産化をキープ

リンガーハットが、26日より値上げする。東日本エリアでは、「長崎ちゃんぽん」650円を30円値上げし680円に、「長崎皿うどん」は680円を40円値上げし720円に、「野菜たっぷりちゃんぽん」820円を70円値上げし890円にするなど。

### ■6店舗のApeXが、負債55億もの破産 アンドモアの保証債務

四国で「GLEAM」「ぷらっと」を運営する株式会社 ApeX が、大阪地裁より破産手続き開始決定を受けた。負債は債権者約84名に対し約55億7300万円。大半がアンドモアに対する連帯保証債務。

### ■あみやき亭、最終黒字転換6億2700万円 22年3月期

2022年3月期決算の連結最終損益は6億2700万円の黒字になった。営業損益は2期連続の赤字だったが、新型コロナウイルス対策のため自治体の求めに応じて、協力金などおよそ46億円の助成金収入を得た。

### ■CoCo壺番屋、カレー値上げ 原材料高、6月から

「カレーハウスCoCo壺番屋」を展開する壺番屋は6日、カレーと肉類のトッピングを値上げすると発表した。原材料価格や物流費などが高騰しており、6月1日から実施する。全国的な値上げは約3年ぶりとなる。

### ■日高屋、見習いスタッフとして配膳・運搬ロボット50台の入社が決定

ハイデイ日高は、USENの協力のもと、配膳・運搬ロボット「KettyBot(ケティボット)」40台と「BellaBot(ベラボット)」10台を「中華食堂日高屋」の50店舗に見習いスタッフとして配属を3月より順次開始した。

### ■日高屋、社長交代 48歳の生え抜きに

株式会社ハイデイ日高の代表取締役社長である高橋均氏が5月開催の株主総会で相談役に退く。新社長は、取締役執行役員営業管理部長青野敬成氏。1974年4月3日生まれの48歳。1999年に入社した生え抜き。

### ■ゴンチャ、4月6店舗出店で120店舗に

株式会社ゴンチャ ジャパンが、グローバルティーブランド「Gong cha」を4月に6店舗をオープンさせる。国内120店舗となる。2020～21年だけで40店舗超を出店し、21年7月の100店舗を達成している。

### ■ゼンショー、フェアトレード専門コーヒーブランド「THINK EARTH COFFEE」誕生

ゼンショーは、フェアトレード専門コーヒーブランド「THINK EARTH COFFEE」を立ち上げた。このお店は、持続可能なコーヒーの実現を目指すフェアトレード専門のコーヒーブランドで、全ての商品がフェアトレードコーヒー100%。